

事業所名		asmo		支援プログラム(参考様式)		作成日		2025 年		3 月		31 日	
法人(事業所)理念		そのひとりの"きらめく個性"を、夢や希望につなげていく											
支援方針		私たちは、発達が気になるお子さまにSST(ソーシャルスキルトレーニング)を専門とした、療育サービスを提供しています。お子様、保護者に向き合い、関係機関と連携を取りながら未来に繋げていきます。											
営業時間		火曜日 から 土曜日				9 時 30 分から 18 時 30 分まで		送迎実施の有無		あり			
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	「日常生活の自立を土台に、心身の安定を育む」 ■生活リズムの可視化 「一日時計」や「絵カード」を使って、朝起きてから帰宅・就寝までの一日の流れをわかりやすく視覚化。登園準備・給食・お昼寝など園生活に即したスケジュール管理を支援。訪問支援と連携し、園生活にスムーズに慣れさせる。 ■セルフケアトレーニング 手洗い・うがい・歯磨きの手順を、イラストやごっこ遊びを通じて学習。楽しく繰り返し取り組み、感染症予防の意識を自然に育成。制服やお着替え後の身だしなみチェックも、絵本や歌を使って楽しく行う。 ■整理整頓の習慣化 「おもちゃのおうち」や「お片付けルール」を設定し、遊びの延長で整理整頓を習慣化。通所時・訪問時には、片付けの時間を一緒に確保し、物の位置を覚える体験を重ねる。											
	運動・感覚	「身体と感覚の統合で、自己調整力を強化する」 ■粗大運動プログラム 平均台・マット運動・トンネルくぐりを使ったサーキット遊びで、体幹とバランス感覚を養成。玉入れ・風船バレーで空間認知と友達との協調運動も促進。 ■感覚統合アプローチ 砂遊び・水遊び・ボールプール・触覚あそびを取り入れ、触覚や固有感覚の過敏・鈍麻をやさしく調整。ビジョントレーニングでは、簡単なパズルやスタンプ押しを通して目と手の協調を促す。 ■リズム感覚の育成 ダンス・リトミック・手遊び歌を使い、リズムに合わせた全身運動を楽しみながら、音と身体の一致感覚を育む。音楽と動きをリンクさせる体験を重ね、感情表現の幅も広げる。											
	認知・行動	「認知の柔軟性を高め、適切な行動選択を導く」 ■認知機能トレーニング ブロック遊び・色合わせゲームなどを通じて、ワーキングメモリや思考の順序性を自然に鍛える。簡単なドミノ・タングラム遊びで、パターン認識力と計画的に動く力を伸ばす。 ■感情・行動の可視化 「きもちかるた」や「お顔パズル」で、さまざまな感情の表情と言葉を結びつける練習。すごろく・簡単なカードゲームを通じ、順番を待つ・ルールを守るなどの行動調整力も育てる。 ■タイムマネジメント 「片付けタイムレース」など、遊び感覚で時間を意識できる取り組みを導入。砂時計やタイマーを使い、活動と休憩の切り替えスムーズさをサポート。											
	言語 コミュニケーション	「伝える力・聴く力を双方向で育む」 ■SST(ソーシャルスキルトレーニング)実践プログラム パペットやぬいぐるみ劇場を用いて、「ありがとう」「ごめんね」「かして」「いやだよ」など基本的なやりとりを楽しみ練習。他者の長所を見つける遊びも取り入れ、自己肯定感を高める。 ■論理的思考の基礎づくり 「なにがどうしてこうなった？」カードなどを活用し、順序立てて説明する経験を支援。コグトレをベースにしたマッチングゲームなど、未就学児向けの抽象思考トレーニングも取り入れる。 ■感情表現の多様化 「おこったおかお」「かなしいおかお」など、気持ちを色や顔で表現するアンガーマネジメント導入ワークを実施。怒りをためずに表現する方法を、絵本やゲームを通して学ぶ。											
	人間関係 社会性	「リアルな体験を通じ、社会参加の基盤を構築する」 ■地域連携プログラム 近隣公園での散歩・遊具遊びや、農園での収穫体験を通して、公共の場でのマナーやルールを体験的に学ぶ。五感を使った自然体験で社会性の基礎も育成。 ■役割意識の育成 「お店屋さんごっこ」「病院ごっこ」などを通じて、役割に応じた言動や協力の大切さを体験。訪問支援時には、園の友達と一緒に「大きな絵を描く」などの共同作業に取り組み、社会的な関わりを促す。 ■学習支援との連動 絵本の読み聞かせ・ひらがな練習などを支援し、「わからないときは質問していい」という安心感を育む。園生活での自信につながるよう、成功体験を積み重ねる。											
家族支援		未就学児の発達に応じたペアレントトレーニング(遊び方・声かけ方法など)を実施。 育児や発達の悩みにも個別相談で対応し、家庭での支援力向上をサポート。 訪問支援や園との連携も行い、環境に合わせた助言を行う。				移行支援		保育園・幼稚園と連携し、発達特性や支援方法の情報を共有。 進級・小学校進学時には、引き継ぎ資料の作成や相談援助を実施。 家庭と連携し、安心して新たな環境に移行できるよう支援する。					
地域支援・地域連携		園・学校との情報交換や相談対応を通じ、園生活をサポート。 地域の福祉施設や医療機関と連携し、切れ目ない支援体制を構築。 地域資源を活用し、家庭・園・地域で子どもを支えるネットワークを作る。				職員の質の向上		週1回、未就学児支援に特化した事例検討会を実施し、支援の質を高める。 外部研修にも積極的に参加し、最新の知見・支援技術を取り入れる。 得た知識はチーム内で共有し、実践力向上につなげる。					
主な行事等		季節ごとのプログラム活動											